

明星学園高等学校のスクール・ポリシー

1. グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

明星学園高校は、個性尊重・自主自立・自由平等という創立理念を実践し続け、生徒一人ひとりが自分自身の考えを持ち、他者との共同を進めながら新たな物事を造り出せる人の育成を目指します。そのために、次のような力を身に付けられるようにします。

- ① 生徒一人ひとりがお互いに尊重し合い、対話を通して理解し合う力
- ② 生徒一人ひとりが共同性を大切にし、自治的に協力し合う力
- ③ 探究的、創造的、自己実現的、共同的に取り組む力
- ④ 自分の夢や目標を探し求め、粘り強く自ら進路を切り拓く力
- ⑤ 自主性を育み、自己肯定感を高め、個を自覚し、多様な他者を受け入れられる人として存在できる力。
- ⑥ 自分や他者の心の声を聴くことを意識し、他者を援助できる人として存在できる力
- ⑦ 自由は与えられるものではなく努力して掴み取るものだとすることを理解し努力し続ける力

2. カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

前項で述べた生徒の育成を達成させるために、教職員はそれを援助し、その方向に導いていく重要なパートナーとして存在することが求められます。3年間を通じて全員が全教科・全領域を学べるようにするとともに、生徒一人ひとりの興味関心に応えられるように、多様な教育課程を用意し、進路に関わる講座や大学講座などを通じてさまざまな学問や芸術・技能や他者と出会える機会を与えます。

<教育課程の編成方針>

- ① 第1学年においては、全員が全ての教科を共通に学習し、学問・芸術・技能の基礎基本となる授業を設けます。
- ② 第2学年以降は、多様なコース選択並びに選択授業を設けます。
- ③ コースごとの本質的な学びに加えて、多様な演習や講習などを設けます。

<教育課程の実施方針>

- ① どの学年においても、学問・芸術・技能の本質的な内容を学習できるように教材を選び、指導法も工夫し、生徒の主体的な学習を呼び起します。
- ② 生徒一人ひとりが自らの考え、仮説を持てるような探究的な学習を進め、プレゼンテーションできる機会を与え自己発信力を付けます。
- ③ 常に新しい実践を生徒たちに提供していくため、教職員の共同研究・自主研修を奨励します。
- ④ 理想的な学校生活を維持するために、生徒たちがお互いを尊重し合える関係を維持できるよう、教職員は集団的に共同し、生徒一人ひとりに自覚を促せるよう導いていくよう努力します。
- ⑤ 生徒一人ひとりが安心して学校生活を送れるように、一人ひとりの居場所を確保できるような気配りをしていきます。

3. アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

上記グラデュエーション・ポリシーを実現するために、次のような生徒の入学を期待します。

- ① 学問や芸術への興味・関心を持ち、向上心を持って学び続ける生徒
- ② 行事やクラブや個人的学習に積極的に取り組み続けられる生徒
- ③ 自己と他者を尊重し、自律的・自主的に共同のできる生徒
- ④ 自分の目標を見いだす努力を惜しまず、諦めずに歩み続けられる生徒
- ⑤ 自分の自由について考え、他者の自由を尊重できる努力を続けられる生徒